

九州本部拡大委員会開催!

国労九州



2月5日11時よりウエル戸畑8階において国労九州本部拡大委員会を開催しました。前段に労働講座を開催し元闘争団で現在平和をあきらめない北九州ネット代表の竹内さんを講師に憲法問題の学習を行い、委員会には中央本部からは菊池委員長が参加し中央委員会の報告と情勢報告を行いました。

委員長挨拶

九州本部拡大委員会に参加された構成員、傍聴者のみなさん九州本部を代表して4点についてご挨拶します。

①組織強化 拡大についてこの1年で8名の組織拡大が出来たが退職者の現状には及ばない状況である。大きな拡大がないと国労の成長発展もない。引き続き創意工夫した行動をお願いしたい。九州本部も若い人を巻き込んだ学習や若い力の発行などを取り組んできた。各地区におけるレク等で拡大に向けていっそうの行動をお願いする。

②19春闘と労働条件改善について JR九州は第二四半期決算でも増益となった。3年連続の有額回答を勝ち取ったがベアは500円、300円と少額であり納得がいかない。19春闘は国労として4%10,000円を要求して闘う。春闘の山場では交運労協の決起集会、国

復第 93号

福岡市博多駅東
3丁目9番3号
ニココハイヴ 1003
092-483-1515
発責 千々岩隆
編責 西山泰三

・組織拡大に
全力をあげよう!

・大胆に国労
加入を訴えよう!

・各機関で対
策会議を開催しよう!

・組織拡大の
統一行動を
展開しよう!

労独自の決起集会など取り組んでいくこととする。労働条件改善署名についても全力でお願いしたい。

③安全安定輸送の取り組みについて 今年のダイヤ修正では、香椎線の4両ワンマンや新幹線ホーム要員の廃止、駅の委託化など100人を超える合理化となっている。要員配置の問題など問題意識を持つて交渉を強化していく。また自然災害により鉄道も甚大な被害を受けてきた。不通が続いている日田英彦山線では沿線自治体と2度意見交換を行ってきたが、ようやく鉄道で復旧と見通しがたった。しかしまだ、費用との関係で調整が続いている。国労として1日早い復旧に向け運動を強化していく。

④平和と民主主義を守る闘いについて 選挙の年である今年こそ暴走する安倍政権打倒に向けた運動が大仕事となる。九州本部は全力で奮闘をしていくことを表明して挨拶とする。

労働講座を開催

安倍政権が進める憲法改正が目前まで迫っている中、憲法問題についての学習会を開催しました。憲法に自衛隊を明記することの意味。改憲への道のり。そして、憲法改正阻止への展望などをわかりやすく資料を基に説明がありました。夏の参議院選挙が最大の焦点となり野党共闘の前進が要となります。また国労出身らしく改憲反対集会で国労の旗をみるとほっとする。地域からも国労に期待の目で見ている。そういう組合に誇りに持つて改憲阻止へ全力を挙げたいと連帯の檄をうけ学習会は終了しました。

